ＢＰ祭は防災体験

ＢＶ隊・地区合同で実施

ＢＶＳ部門より

３月３日(日)ＢＶＳ部門合同集会を行いました。
２月２２日はベーデン・パウエルの誕生日。
BVS隊長たちの「Ｂ・Ｐ祭をしよう」という計画が、今回の合同集会になりました。
集会場所は立川防災館と立川消防署。参加人数はスカウト３６名リーダー２３名合計５９名。
防災館ではミニシアターで地震の怖さを見、地震体験室では地震の揺れを体感、煙体験室では火事で煙に巻かれないように避難することを学びました。みんな真剣に話を聞き、質問もしました。その後Ｂ・Ｐが登場し、「約束」が言えるだけのスカウトではなく「約束」を守ることができるビーバースカウトになろうというお話があり、みんなで元気に「約束」を言いました。

消防署では消防士の服を着たり、はしご車やハイパーレスキューの車を見せていただきました。
「どうして泡で火が消えるの？」「泡はどうして何処から出てくるの？」とのビーバーの質問にハイパーレスキューの隊長さんはストローを例に解りやすく説明をしてくださいました。
「備えよ常に」の精神の大切さをみんなで感じた合同集会でした。
また次回の合同集会も楽しみです。（斉藤ＢＶＳ担当副コミッショナー）

海外派遣スカウト紹介

◎*韓国国際パトロールジャンボリー派遣*
平成14年７月23日(火）～７月30日(火)８日間
大韓民国済州島
参加者　５団ＶＳ　熊田　光流君

◎*第12回ワールドベンチャーキャンプ派遣*
平成14年７月20日(土)～８月２日(金)14日間
アメリカ合衆国カルフォルニア州ボーイスカウトアメリカ連盟ウィズセット野営場
参加者　11団ＶＳ　犬飼　英貴君

トレーニングチームからのお知らせ

平成14年度 八王子地区指導者研修 開設予定
平成14年度指導者講習会
平成14年５月19日(日)

平成14年度団委員初任者研修会
平成14年６月16日(日)

平成14年度指導者スカウトキャンプ研修会
平成14年９月29日(日)　座講
平成14年10月19日(土)～20日(日)実習

お知らせ

地区総会：　４月２５日（木）
　　大和田市民センター
※　地区役員、団委員長、各隊隊長は出席をお願いします。
八地区懇親会：１０月２６日（土）
　　八王子市役所レストラン

編集後記

各団及び隊の特集記事を予定しています。活動の内容と写真を広報宛てにe-mail又は郵送にてお送り下さい。
広報 e-mail: kouhou@scout802.jp
地区ホームページアドレス
http://www.scout802.jp/

スカウティング

はちおうじ

日々の善行
そなえよ
つねに

第14号平成14年４月５日発行
日本ボーイスカウト東京連盟
八王子地区・広報委員会
発行責任者：山下浩

高尾山仏舎利奉安に寄せて

本文は昨年度仏舎利法要参加者に配布されたしおりに掲載された八王子地区協議会長　田辺隆一氏の「高尾山仏舎利奉安４５年に寄せて」より仏舎利法要を行うようになった経緯等を知って頂くため抜粋転載したものである。

1930年（昭和5年）12月18日、少年団日本聯盟　（現ボーイスカウト日本連盟）理事長二荒芳徳名誉派遣団長以下21名がシャム（現タイ国）ナショナルジャンボリーに参加の為出発、翌1931年（昭和6年）1月30日に帰国した。

この派遣団がタイ国ナコンパトンを訪問、プラパトム寺院という古いお寺に参拝した際、記念として、仏舎利が贈られた。帰国後、同年4月5日、震災記念堂に奉安された。

戦後、1954年（昭和29年）高尾山に仏舎利塔が建立され、そこに奉安され現在に至っている。塔建立のこの時から、高尾山仏舎利法要と八王子のボーイスカウトとの関係の歴史が始まり、45年が経過した訳である。

高尾山に奉安された時の様子はそこに参列したスカウトの一人として記憶がある。

久留島秀三郎東京連盟長の胸にしっかりと抱かれた仏舎利が、高尾山薬王院山本秀順大僧正に渡され、大変厳粛な雰囲気であった。

参列したスカウトは八王子一隊のスカウトが主であったが、その後昭和30年から35年迄はボーイスカウトが組織的に仏舎利法要に参加することはなかった。1960年（昭和35年）ボーイスカウト八王子第二団が発団、これを契機に八王子にスカウト活動を広めていこうという事で、現在のボーイスカウト・ガールスカウト八王子連合育成会が発足、その主旨に賛同された方々の中に山本秀順大僧正がおられた。

その事がきっかけとなり、翌1961年（昭和36年）よりボーイスカウト八王子第二団が４月の仏舎利法要に参加する事となった。　八王子第一団は、設立母体が、本門仏立宗清流寺であった為、宗教上の理由から参加を辞退した。私は当時の八王子第二団ボーイスカウト隊・隊長としてスカウトを引率、毎年参列した。参加者は30名程度だった。　法要の後は八王子第二団恒例の野外訓練とし、新入スカウトの初めての厳しい野外活動の経験の場となった、楽しみは参加スカウトにお山（高尾山）からいただくお弁当であった。３週間前になると大僧正様より私に電話がかかり、今年の参加者は何名ですかという確認がされた。

お弁当の用意の為であった。1964年（昭和39年）八王子第四団が発団した時から、もう二団だけで参加するのではなく、八王子のボーイスカウトとして合同参加しようということになり、八王子のボーイスカウト全体での仏舎利法要が定着していった。

参加者は年々増え、仏舎利塔周辺はまだ未整備であった為、場所の割り当てが難しく苦労したことを覚えている。

その後、八王子第二団の団委員に就任された奈良定男氏が高尾山慶賛会の役員をされていた関係上、高尾山との連絡調整を含め、仏舎利法要の実質的責任者として長くお骨折りいただき、また、広く三多摩全体のスカウト

並びにタイ国ナショナルジャンボリーに参加された古い先輩の皆様も参加され、今日のようになってきた事は現在の多くのスカウト関係者の知るところである。

別の面から記しておきたい事がある。当時、参加する指導者、スカウト達がこの日を毎年心待ちにしていた事である。

高尾山に登り、厳粛な法要に参加し、その後美味しいお弁当をいただき、そして夕方迄の厳しい野外訓練を行なうというスケジュールは、他に換えがたい年間の重要なプログラムであった。　純粋な思いで、自発的に参加し、真に充実感を味わえる1日は、当時のスカウト達に共通した、印象深い経験であったと考える。

活動紹介

今回は１３団の活動紹介です

１３団の新年の活動は餅つきから始まる。
発団２０年余欠かしたことのない恒例の行事になっている。
農耕民族としての日本人が営々として伝えてきた文化……
私は毎年こんな挨拶をしている。
稲作をここまで発展させてきた日本人の英知、そして、めでたい時にお餅をついて祝う心。
習慣としては薄らいできているが、日本人の英知というものの根元を考えてみたい。
ハイテク社会の中にあっても日本人が世界の指導役を担えるのは、人真似ではなく日本人特有のものを発見し、育て、発言することから始まると思う。

１３団　元団委員長　　松原治良
写真は新年恒例の餅つきの様子

奉仕報告　栗林野行委員長より

2001/12/31～2002/1/1　明治神宮初詣奉仕
参加団　1・2・5・7・9・10・13団
人　数　BS８名　L12名
2/17　青梅マラソン走路監察奉仕
参加団　2・11・13・14団
人　数　VS　５名　L２名
2/24　関東八王子駅伝走路監察
参加団　全団
人　数　BS14名　VS17名　L28名
3/24　視覚障害者マラソン大会奉仕
参加団　1・2・3・5・6・7・9・13団
人　数　BS10名　VS14名　L8名

菊スカウト面接

3月16日午後3時から館市民集会所会議室に於いて。団内予備面接を終了した３名が、地区主催の菊スカウト面接会に挑み、みごと菊スカウトに進級する事が出来ました。来たる、４月７日（日）に開催される、高尾山仏舎利法要花祭り会場にて、保護者同伴による菊スカウト伝達を行います。
菊スカウト進級者
八王子第３団ボーイ隊　小坂　文晃君
八王子第３団ボーイ隊　山越　永大君
八王子大９団ボーイ隊　中村　幸一君

以上３名です。・・・おめでとう。

平成１４年度登録１,０００名を割る

組織拡張委員長より発表された平成１４年度の登録状況は総数９２１名で内訳は下記の表の通りである。富永組拡委員長より・中途退団が多い・スカウトよりリーダーの方が多い団がでている。とのコメントがあった。
１２００名体制維持は厳しい状況である。

項目／団	団	BV		CS		BS		VS		RS		合計	
		指導者	スカウト	指導者	スカウト	指導者	スカウト	指導者	スカウト	指導者	スカウト	指導者	スカウト
1団	13	2	5	2	4	2	7	4	4		4	23	24
2団	13	4	3	6	15	3	21	3	3	1	3	30	45
3団	12	2	2	7	7	3	14	2	10	2	7	28	40
5団	14	4	13	7	11	6	16	6	8	3	6	40	54
6団	18	5	3	9	19	9	10	3	11	3	7	47	50
7団	14	4	3	6	12	5	10	2	7		4	31	36
8団	12	1	3	6	9	6	13	2	6	2	4	29	35
9団	15	2	2	4	8	6	10	2	6	1	8	30	34
10団	13	3	7	5	11	4	17	2	8	1	2	28	45
11団	10	4	4	8	12	3	16	3	4	2	4	30	40
12団	17	5	2	7	6	6	4	3	3	1	6	39	21
13団	15	3	1	4	2	3	11	3	3	2	7	30	24
14団	11			5	3	6	4	2	4	2	6	26	17
15団	12			4	5	3	10	3	8			22	23
合計	189	39	48	80	124	65	163	40	85	20	68	433	488
		87		204		228		125		88		921	

地区新年会開催

ボーイスカウト八王子地区、ガールスカウト八王子連合会合同新年会は、１月１９日（土）八王子市役所レストラン「いちょう」において、午後６時から８時にかけて行われた。当日は悪天候にもかかわらず、約１１０名の方が参加された。黒須市長の挨拶があり、乾杯、歓談、と恒例になったアトラクション・・今回は7団ＲＳ、ＧＳ２２６団担当・・があり閉会となった。なお、アフガニスタン・ペシャワール会の募金（アフガンいのちの基金）があり、約４６,０００円が集まった。
２月８日付けでペシャワール会へ送金済み
ペシャワール会活動内容
これまでに第１期事業として緊急に食料を届けており、本年１月からは第２期計画「緑の大地」事業としてアフガン農村の復興に向けて、医療、水源確保、農業復興の支援を続けているとの事。

八王子夢駅伝大会奉仕

第５２回全関東夢街道駅伝競走大会
平成１４年2月２４日（日）に開催された。
スカウト３１名　リーダー２８名の奉仕参加があり、集合場所の整理や都立南多摩高校周辺の走路監察などに携わった。
写真は当日のＢＳ部門解散時の様子